

研究課題名「OCT angiography を用いた抗 VEGF 療法による近視性脈絡膜新生血管の予後予測因子の探索」に関する情報公開

1. 研究の対象

2016年6月1日から2018年2月1までに当院で近視性脈絡膜新生血管と診断された方。

2. 研究目的・方法・研究期間

近視性脈絡膜新生血管への抗 VEGF 薬治療における予後予測因子を明らかにすることを目的とし、当院カルテより2016年6月1日から2018年2月1までに近視性脈絡膜新生血管と診断された当院の症例（約30眼）のデータを取り出して図表にまとめ、診断時と治療後1、2、3、6か月の検査所見を分析する。データをまとめる際には名前、住所、生年月日などは用いず、資料は匿名化する。本研究において利益相反は発生しない。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報： 性別、年齢、視力、屈折、眼軸長、眼底所見、光干渉断層計、罹病期間、現病歴、使用薬剤、同薬剤投与回数、治療後1、2、3、6か月において OCTA 画像から測定された新生血管の面積と変化率 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学大学院医学系研究科眼科学 武内 潤

052-744-2275

名古屋市昭和区鶴舞町65

研究責任者：名古屋大学医学部附属病院眼科 片岡 恵子

-----以上